

## スズキ、新型110ccスクーター「アドレス110」を発売



スズキ株式会社は、街中での使い勝手の良さを追求した軽量な車体に、優れた燃費性能と走行性能を両立したエンジンを搭載した、新型110cc原付二種スクーター「アドレス110」を3月19日より発売する。

「アドレス110」は、2014年9月にドイツ・ケルンで開催された二輪車の国際見本市「インターモト」で「Address」として発表した、燃費性能と走行性能を両立した新型の110ccスクーターである。小型スクーターのグローバルモデルとして、スズキのインドネシア子会社スズキ・インドモービル・モーター社で生産し、同国での販売をはじめ、日本、アセアン諸国、欧州、大洋州に向けて輸出する。

「アドレス110」は、クラストップレベル<sup>※1</sup>の軽量な装備重量97kgによる取り回しの良さや、51.2km/L<sup>※2</sup>の燃費性能と低中速域での優れた加速性能を特長とし、大容量のシート下トランクスペース、フロントインナーラック、シート開錠機能付ステアリングロックを採用するなど、日常の使い勝手の良さを考慮した。

また、シャープで引き締まった躍動感のあるデザインを採用し、細部まで作り込むことでグローバルに通じる魅力的な外観とした。

お求めやすい価格設定の新型スクーターとして原付二種スクーターのラインアップに追加することで、原付一種からのステップアップや、原付二種の乗り換えユーザーを中心に拡販を図る。

## ● 「アドレス110」の主な特長

### エンジン・車体

- ・ クラストップレベル<sup>※1</sup>の軽量な装備重量 97kg による駐輪時の取り回しの良さや、軽快な走行。
- ・ 燃焼効率向上と、摩擦抵抗の低減により 51.2km/L<sup>※2</sup>の燃費性能を実現したパワフルなエンジン。
- ・ 安定した走行を実現する、14 インチ大径ホイール。

### 装備

- ・ フルフェイスヘルメットだけでなく、レインコートやグローブも同時に収納できる 20.6L の大容量シート下トランクスペース。<sup>※3</sup>
- ・ フロントインナーラックは、左側に 600ml、右側に 500ml のペットボトルを 1 本ずつ収納可能。<sup>※4</sup>
- ・ シート開錠機能付ステアリングロックには、鍵穴をカバーすることができるシャッターキーを採用。
- ・ 駐輪時に便利なサイドスタンドを標準装備。
- ・ 駐輪時に後輪のブレーキを掛けた状態を維持できるブレーキロックシステム。

### デザイン

- ・ 原付二種らしい機動力を表現する、シャープかつコンパクトに引き締まったデザイン。日常の使い勝手に配慮しながら、グローバルに通じる魅力的な外観とした。
- ・ 車体色は、白「ブリリアントホホワイト」、シルバー「アイスシルバーメタリック」、黒「タイタンブラック」の 3 色を設定。

※1 国内原付二種スクータークラス。2015 年 1 月現在、カタログ調べ。

※2 WMTc モード測定値、スズキ調べ。実際の燃費は、気象・道路・車両・運転・整備などの状況で異なる。

※3 形状、大きさによりシート下トランクスペースに収納できないヘルメットや小物もある。最大積載許容重量 10kg。

※4 形状によりフロントインナーラックに収納できないペットボトルもある。最大積載許容重量 1.5kg。

## ● 年間目標販売台数 6,000台

## ● メーカー希望小売価格(消費税8%込み)

商品名	エンジン	価格(円)
アドレス110	4サイクル 112cm <sup>3</sup>	205,200

\* 価格には、保険料、税金(消費税を除く)、登録等に伴う費用は含まれない。

\* 製造事業者/スズキ・インドモーター・モーター社

\* 製造国/インドネシア

\* 輸入事業者/スズキ株式会社